# 豊田市の教育に関するアンケート調査結果速報

# 第1章 調査の概要

## 1 調査目的

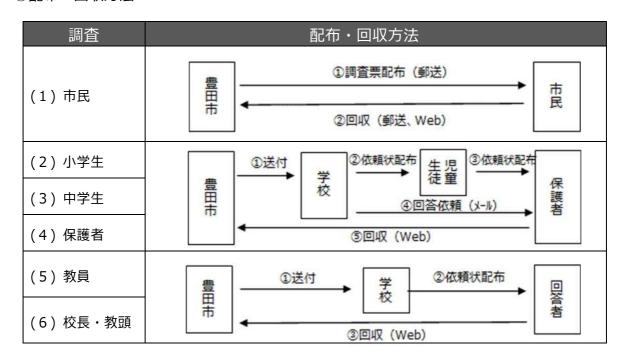
新たな教育行政計画を策定するにあたり、本市の教育行政を取り巻く現状の把握、 今後の重点施策の検討、現計画の数値目標の達成状況を把握するために、アンケー ト調査を実施した。

## 2 調査対象

調査	対象者	配布数
(1) 市民	16 歳以上の市民	3,688人
(2) 小学生	市内の小学校5年生	1,700 人
(3) 中学生	市内の中学校 2 年生	1,450 人
(4) 保護者	(2)(3)の対象者の保護者	3,150 人
(5) 教員	市内の公立小中学校の教員	2,287 人
(6) 校長・教頭	市内の公立小中学校の校長・教頭	206人
	合 計	12,481 人

## 3 調査方法及び調査期間

○配布・回収方法



#### ○調査期間

調査	配布数
(1)~(6)共通	2024年8月~9月

## 4 回収結果

調査	配布数	有効回収数	回収率
(1) 市民	3,688 人	1,775 人	48.1%
(2) 小学生	1,700 人	1,624 人	95.5%
(3) 中学生	1,450 人	1,323 人	91.2%
(4) 保護者	3,150 人	1,882 人	59.7%
(5) 教員	2,287 人	1,998 人	87.4%
(6) 校長・教頭	206 人	201 人	97.6%

## 5 報告書の見方

- ○基数となるべき実数(N)は、設問に対する回答者数を表す。
- ○集計は、小数点第2位を四捨五入している。そのため、数値の合計が100%にならない場合がある。
- ○回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基数として算出している。そのため、複数 回答の設問については、すべての比率を合計すると 100%を超えることがある。
- ○同じ項目の設問であるが、対象によって設問文が異なるものについて、本来の意味を 損なわない程度に省略して掲載している場合がある。

## 6 調査項目

				市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・ 教頭
		1	学校生活の満足度		問1	問1	問 1		
		2	学校生活に満足している理由		問 2	問2			
		3	学校生活に満足していない理由		問3	問3			
	1 学校全般	4	児童生徒の状況				問3~6	問2~5	問2~5
		(5)	学校が一層力を入れるべきこと	問1	問6	問6	問 2	問1	問1
		6	現在の学校教育の問題点	問 2					
		7	学校運営での課題						問17
		1	授業の満足度		問4	問4	問7		
	2 授業	2	好きな授業・学習内容		問 5	問 5			
		3	授業に対する子どもの理解度					問6	
	3 小中一貫教育	ı.	中学に進学する(した)ときの不安		問8~10	問9~11			
	小中連携	_	中1ギャップの状況					問11	問10
		3	小中一貫教育や小中連携の手法					問12	問11
学		1	(小学校) 学年あたり最低でも必要なクラス数	問7			問11	問13	問12
校教		2	(中学校) 学年あたり最低でも必要なクラス数	問8			問11	問14	問13
育	4 学校規模	3	小規模校の対策の方法				問12	問15	問14
	. 3 12/7012	4	大規模校の対策の方法				問13	問16	問15
		(5)	通学時間				問14		
		6	通学時間の妥当性				問15		
	5 特色ある教育	1	特色のある教育として重要なこと	問3	問7	問7	問 9	問8	問7
		2	インクルーシブ教育システムの推進に必要なこと	問4			問10	問9	問8
		3	将来の職業を考えるために必要なこと			問8			
		4	外国人児童生徒への支援					問10	問 9
	6 教師	1	教師に期待すること				問8		
		2	教師の教育活動の状況					問7	問6
		3	今後充実を希望する研修内容					問17	問16
		1	給食の満足度		問11	問12	問16		
	7 給食	2	給食に満足している理由		問12	問13	問17		
		3	給食に満足していない理由		問13	問14	問18		
	1 地域ぐるみ	_	家庭、学校、地域それぞれの役割	問10			問24	問18	問18
	の教育	2	住んでいる地域への愛着		問31	問32			
		1	自分のよいところ		問14	問15			
家	2 子どもの生活	_	学習塾・習い事の状況		問16・17	問17・18			
庭		ř	電子メディアの閲覧頻度		問18	問19			
や地		1	学校や勉強についての会話		問15	問16	問19		
域	3 家庭の状況	2	現在の暮らしむき				問20		
۲	3 30,0200 00,000	3	家庭の教育力が低下している原因				問21	問19	問19
連		4	家庭教育への評価	問 9			問23	問21	問21
携		1	近所の子どもとの会話	問8					
し	② 地域の大人との関わり			問21	問22				
た数		3	地域の行事や活動への参加状況		問19	問20			
教育	4 地域の教育力	4	参加している地域活動の内容		問20	問21			
		(5)	学校と地域の連携で重要なこと	問 5					
		6	保護者・住民の学校への協力・参加	問 6			問25	問22	問22
		F	地域の教育力の課題	1			問22	問20	問20
		•	C 24-2 JVID /2 A DIVING				1-,44	1-,2-0	1-,20

				市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・ 教頭
	1 学習や活動	1	自主的な学習や活動の状況	問11					
	2 交流館	1	交流館の利用状況	問12					
生	2 文加品	2	交流館を利用したことがない理由	問13					
涯		1	中央図書館の利用状況	問14					
学	3 中央図書館	2	中央図書館を利用したことがない理由	問15					
習		3	図書館に求めるもの・学校との連携					問23	問23
	4 読書	1	学校以外での読書頻度		問22	問23			
			図書コーナーの利用頻度		問23	問24			
		1	文化・芸術等に関する興味	問16	問24	問25			
		2	市内の文化施設の利用状況	問17					
	1 文化・芸術へ	3	鑑賞・見学した分野	問18					
	の関心や活動	4	鑑賞・見学する上で困ること	問19					
	状況	(5)	日頃行っている文化・芸術活動の分野	問20					
		(6)	文化・芸術活動をする上で困ること	問21					
文		F	文化・芸術活動への支援状況	問22					
化	2 文化・芸術	ř	地域の文化的環境の充実に向けて	問23					
•	推進、文化財	ı.	市の歴史・文化財の継承、魅力発信	問24					
芸	保護	Ľ	地域の文化的環境が充実する効果	問25					
術	PINISE	F	子どもと利用したい文化・スポーツ施設	1-,25			問26	問24	問24
		Ě	博物館と学校の連携				125	問25	問25
	2 フドナト	Ë	鑑賞・見学した回数		BBOE	問26		10,23	Injes
	3 子どもと	Ľ		_	問25				
	文化・芸術	Ë	文化鑑賞・活動の意向と内容		問26	問27			
		Ě	子どもの文化鑑賞・活動で困ること				問27		
		_	充実していくとよい催しものや取組				問28		
		_	運動・スポーツの実施状況と内容	問26					
		_	運動・スポーツの実施頻度	問27					
		_	運動・スポーツをする理由	問28					
	1 するスポーツ	_	運動・スポーツをしなかった理由	問29		77.00			
		ı.	子どもの学校以外での運動・スポーツの実施頻度		問27	問28			
		_	子どもの軽い運動を加えたスポーツの実施頻度		問28	問29			
ス		_	子どもの学校以外での運動・スポーツの実施状況	8824	FFF	BBOO	問29		
ポ	2 みるスポーツ	Ě	スポーツ観戦の状況	問31	問29	問30			
		<u> </u>	スポーツ観戦した種目	問31	問30	問31			
ツ		Ë	スポーツに関する取組や人材の認知度	問30					
	3 支える	-	スポーツチームの認知度	問33					
	スポーツ	3	スポーツ支援への参加状況	問34					
		_	学校以外でのスポーツ指導の状況					問26	
	4 スポーツ振興	_	スポーツ情報で不足している内容	問35					
	に向けて	F-	豊田スタジアム等の利活用	問32					
		Ë	市が力を入れるべきこと	問36					
		_	職務上の多忙感					問27	
	1 教育委員会に	Ľ	自分の裁量で使える時間					問28	
教	よる学校支援	ı.	学校の職場環境	1				問29	問26
育		_	教育委員会の専門的な支援					問30	問27
行		4	学校の組織的な対応	BCOT				問31	問28
政	2	_	市内の教育行政情報の入手方法	問37					
	2 教育情報や	-	今後提供すべき教育行政の情報	問38			8822		
	計画の推進	F-	学校からの情報提供の状況	-	ļ	ļ	問30		<b>.</b>
		(4)	学校評価の課題				問31		

# 第2章 集計速報(主な質問を掲載)

## 1 学校全般

#### ① 学校生活の満足度

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
	問 1	問1	問 1		

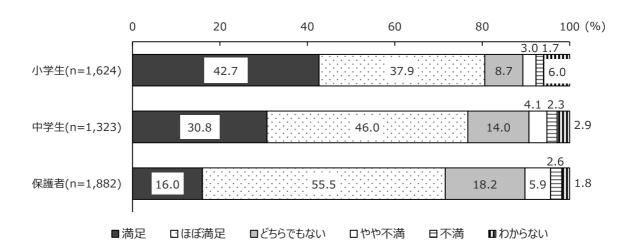
#### 【小学生、中学生】

問. あなたは、今の学校生活に満足していますか。(1つに○)

#### 【保護者】

問. あなたのお子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)は、今の学校生活に満足していると思いますか。(1 つに $\bigcirc$ )

「満足」の割合は、小学生で 42.7%、中学生は 30.8%、保護者は 16.0%となっている。 「満足」「ほぼ満足」の合計は、小学生で 80.6%、中学生で 76.8%、保護者は 71.5%と なっている。

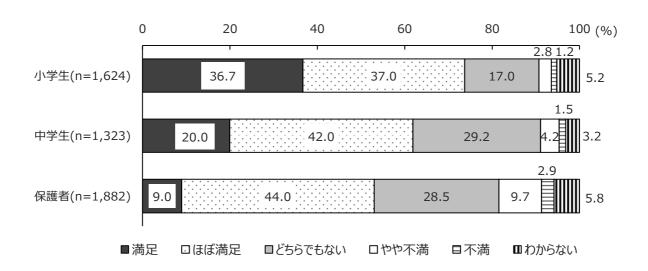


#### ② 授業の満足度

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
	問 4	問4	問 7		

#### 問. あなたは、学校の授業に満足していますか。(1つ)

「満足」の割合は、小学生で 36.7%、中学生は 20.0%、保護者は 9.0%となっている。 「満足」「ほぼ満足」の合計は、小学生で 73.7%、中学生で 62.0%、保護者は 53.0%と なっている。

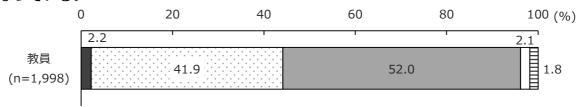


#### ③ 授業に対する子どもの理解度

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
				問 6	

問. ご自身の授業に対して、児童生徒の理解度はどの程度だと思いますか。(1つ) ※小学校では担当教科を平均してください。

「半分程度、理解していると思う」が 52.0%、「8割程度、理解していると思う」が 41.9% となっている。



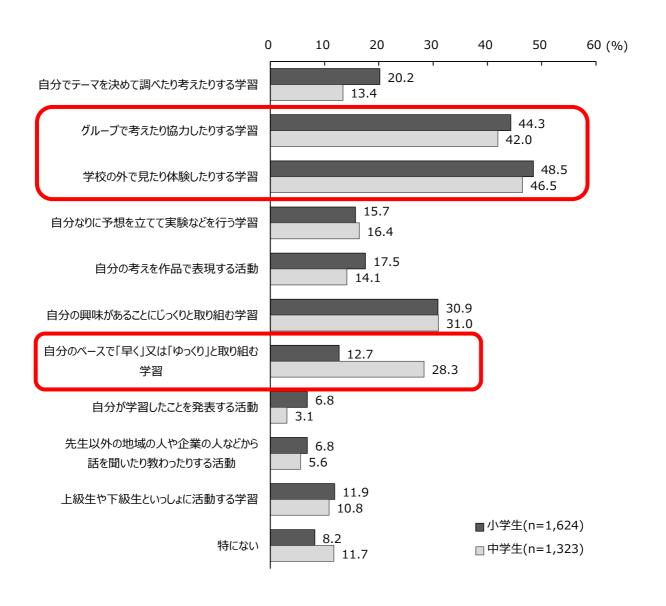
■ほぼ全員、理解 □ 8割程度、理解 ■半分程度、理解 □半分以下しか、理解 日わからない していると思う していると思う していると思う していないと思う

#### ④ 好きな授業・学習内容

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
	問 5	問 5			

#### 問. 学校でどのような授業や学習が好きですか。(3つまで)

小学生・中学生ともに「学校の外で見たり体験したりする学習」「グループで考えたり協力したりする学習」「自分の興味があることにじっくりと取り組む学習」の順に多い。



#### ⑤ 学校が一層力を入れるべきこと

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
問1	問 6	問 6	問 2	問1	問1

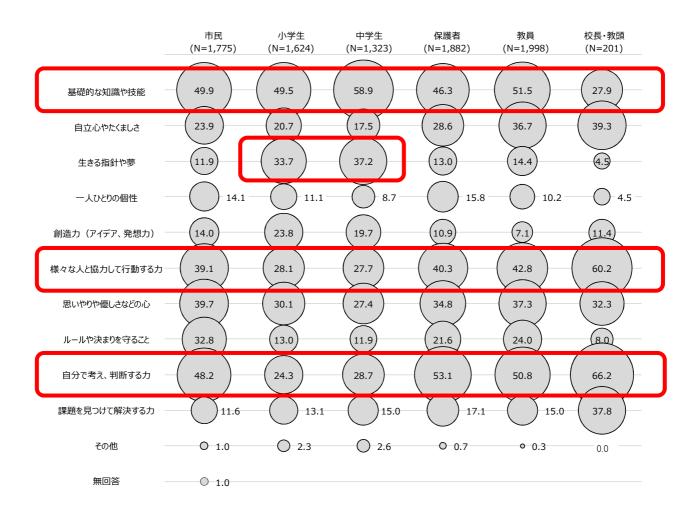
#### 【市民、保護者、教員、校長・教頭】

問. あなたは、学校が、児童生徒のどのような力を伸ばすことに一層力を入れる必要があると思いますか。(3つまで)

#### 【小学生、中学生】

問. あなたは、学校でどのようなことを伸ばしていきたい、または身につけたいと思いますか。(3つまで)

市民、小学生、中学生、教員で「基礎的な知識や技能」が最も多い。保護者、校長・教頭は「自分で考え、判断する力」が最も多い。この他、校長・教頭で「様々な人と協力して行動する力」が60.2%と多い。

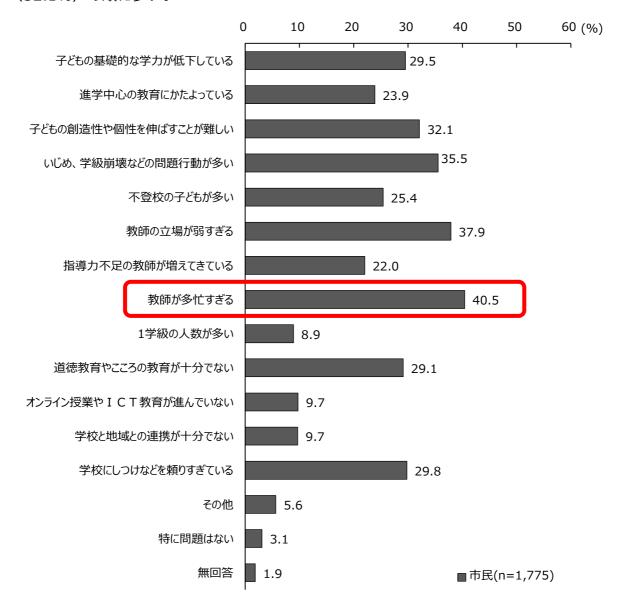


#### ⑥ 現在の学校教育の問題点

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
問 2					

#### 問. 現在の学校教育について、どのような問題があると思いますか。(5つまで○)

「教師が多忙すぎる」(40.5%)、「教師の立場が弱すぎる」(37.9%)、「いじめ、学級崩壊などの問題行動が多い」(35.5%)、「子どもの創造性や個性を伸ばすことが難しい」(32.1%)の順に多い。

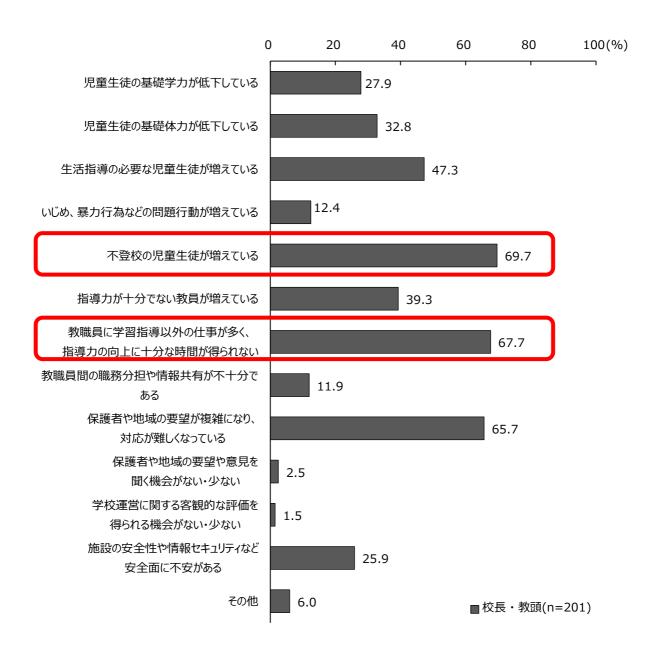


#### ⑦ 学校運営での課題

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
					問 17

#### 問. 学校運営について、どのようなことに特に課題を感じていますか。(5つまで)

「不登校の児童生徒が増えている」(69.7%)、「教職員に学習指導以外の仕事が多く、指導力の向上に十分な時間が得られない」(67.7%)、「保護者や地域の要望が複雑になり、対応が難しくなっている」(65.7%)の回答が特に多い。



#### ⑧ 特色のある教育として重要なこと・学びたいこと

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
問3	問 7	問 7	問 9	問8	問 7

### 【市民、保護者、教員、校長・教頭】

問. 豊田市の特色のある教育として、どのような分野を重点的に実施するとよいと思いますか。(2つまで○)

## 【小学生、中学生】

#### 問. あなたは、学校でどのようなことを学びたいですか。(2つまで)

市民、保護者、教員、校長・教頭は「体験を重視した教育」が最も多い。小学生は「運動・スポーツ」(39.7%)、中学生は「キャリア教育」(39.1%)が最も多い。



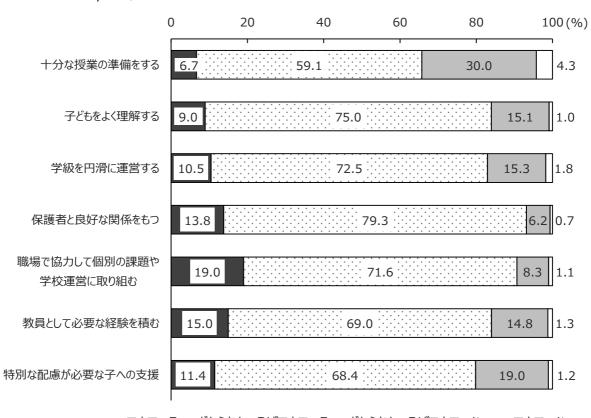
#### ⑨ 教師の教育活動の状況

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
				問 7	問 6

#### 問. あなたは、次のことについて、どの程度できていると思いますか。(それぞれ1つ)

どの項目も「どちらかといえばできている」が最も多い。7項目を比べると『十分な授業の準備をする』について、「どちらかといえばできていない」が30.0%と多くなっている。

【教員】(n=1,998)



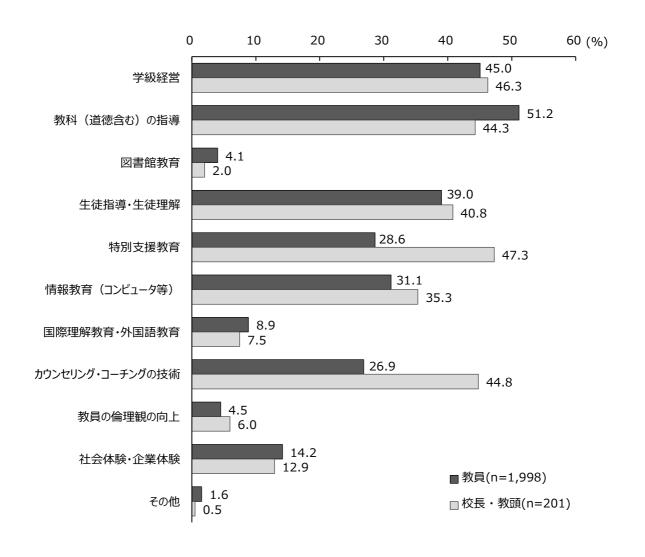
■できている 口どちらかといえばできている 口どちらかといえばできていない 口できていない

## ⑩ 今後充実を希望する研修内容

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
				問 17	問 16

#### 問. 今後、どのような研修の充実を希望しますか。(3つまで)

教員は「教員教科(道徳含む)の指導」(51.2%)、「学級経営」(45.0%)、「生徒指導・生徒理解」(39.0%)、校長・教頭は、「特別支援教育」(47.3%)、「学級経営」(46.3%)、「カウンセリング・コーチングの技術」(44.8%)の順に多い。



#### ⑪ 保護者・住民の学校への協力・参加

市民	小学生	中学生	保護者	教員	校長・教頭
問 6			問 25	問 22	問 22

#### 【市民、保護者】

問. 次の行事・活動の中で、今後、あなたが学校等と協力したり、参加したりしてもよい と思われるものはありますか。(あてはまるものすべて)

#### 【教員、校長・教頭】

問. 学校の教育について、保護者・地域住民にどのようなことを協力してほしいですか。 (あてはまるものすべて)

市民、教員、校長・教頭は「登下校など子どもの安全管理」が最も多く、保護者は「学校行事への参加」(72.2%)、「学校公開日や授業参観への参加」(77.9%)が特に多い。校長・教頭は「学校外での地域活動体験の受け入れ・手伝い」(61.7%)はじめ総じてどの項目も回答率が高い傾向がみられる。

	市民 (N=1,775)	保護者 (N=1,882)	教員 (N=1,998)	校長·教頭 (N=201)
PTA活動	6.0	21.8	24.6	43.3
授業補助や放課後指導の支援	9.3	13.2	29.3	46.8
中学校の部活動の指導・補助	10.3	10.4	38.5	37.3
登下校など子どもの安全管理	29.0	32.5	71.8	83.6
非行防止や生徒指導への協力	6.7		34.7	37.3
学校行事への参加	23.2	72.2	24.3	46.8
花壇の手入れや校内清掃など 学校の環境整備	20.2	18.0	34.3	57.7
学校図書館の運営支援や読み聞かせ	8.5	9.2	23.3	38.3
学校の教育活動に対する意見・感想	9.9	15.8	10.5	21.4
学校公開日や授業参観への参加	22.6	77.9	19.2	40.3
学校外での地域活動体験の 受け入れ・手伝い	18.9	15.1	41.7	61.7
教室に行きにくさを感じている子の 居場所での対応	15.6	11.5	29.3	30.3
その他	02.0	0 0.7	00.9	02.5
特に協力や参加したいことはない 特に協力してほしいことはない	22.3	O <sub>3.7</sub>	0.2	0.5
無回答	4.8			